

保護者の皆様へ

千歳市立日の出小学校長 加藤 敏幸

コロナウイルス感染症対策を踏まえた熱中症予防策について

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対策に関わっても、多くの御支援をいただいていることに、重ねて御礼申し上げます。

さて、北海道も本格的な夏を迎える時期となりました。比較的涼しい千歳市においても、夏日になる日が多くなり、登下校時や教育活動中の熱中症の危険性が高まってきます。

そこで、本校では今年度の熱中症予防策を下記のとおりといたします。昨年の予防策と同様に、「新型コロナウイルス感染症対策」を踏まえた内容となっております。児童の「安心・安全」の確保のため、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。不明な点がございましたら学校まで連絡下さい。

記

1. 熱中症予防に関わって、お願いしたいことについて

熱中症予防策に関わって御用意頂くこと、御配慮頂くことについて、お知らせいたします。

①発熱・発汗対策

- ・「**タオル**」を持参（汗を拭くため）
- ・「**濡らしたおしぼり**」を持参（顔を拭いたり、体温を下げたりするため）
※使い捨ての「ポディーシート」等は不可です。匂いが気になる、ごみが増える等の問題があるからです。

②水分補給

- ・**自分の水筒（水またはお茶）**を持参（これまでと同様）
※気温が高くなると食中毒等が発生する可能性がありますので、**毎日洗浄し、新しい飲み物を入れて**ください。
※「スポーツドリンク」等の糖分が入った飲み物も、上記と同様の理由でお控えください。ただし、学校では「経口補水液」を用意しております。状況に応じて、直ちに使用することにしております。

③体調管理

- ・適切な食事や、睡眠時間の確保など、熱中症の未然防止のために、御家庭での体調管理をお願いいたします。
- ・健康観察シートへの検温、体調についての記入の御協力も、引き続きお願いいたします。

④お控え頂きたいこと

- ・保冷材、うちわ・扇子等については、持参の必要はありません

2. 教育活動中の予防策について

本校のコロナウイルス感染症対策を踏まえた熱中症予防策について、お知らせいたします。

①未然防止

→ 外気温，室温，天候等に応じて活動を制限

<屋内>

- ・温湿度計で教室の環境管理を行います。授業が継続できない場合は、廊下などを活用し分散させ、マスクを外して休養時間を作ります。
- ・各教室に設置した扇風機や、校内の送風機能の使用，換気，ミストスプレーの適時使用等，室温の上昇を抑えます。

<屋外>

- ・気温・湿度や暑さ指数（WBGT）対応デジタル温湿度計で、事前に活動場所の環境を測定します。
- ・WBGT が 28℃以上の場合は活動を中止し，屋内での活動に変更します。
- ・WBGT が 25℃以上 28℃未満の場合は，天候や活動内容等を加味して実施可否を決定します。
- ・児童への指導は基本的に日陰で行うとともに，密を避けた休養場所（日陰）を確保します。

※上記に限らず，熱中症の危険性があると学校が判断した場合は，活動を積極的に自粛し，予防策に努めます。

②水分補給

→ 活動場所や内容に合わせて，適切に補給

<屋内>

- ・場所に問わず，適宜補給するように指導します。

<屋外>

- ・外出する前に水分補給を行うとともに，気温が 25℃以上になる場合は，水筒を持参して水分補給を行います。

③マスク着用への配慮

→ 危険性がある場合は，場所に問わずマスクを外す

<屋内・屋外>

- ・基本的にマスクの着用は必須ですが，場所に問わず熱中症の危険性があると判断した場合は，マスクを外します。その際は，児童同士の間隔をとるように指導します。
- ・運動を行う場合は，マスクを外して活動するように指導します。不安がある児童についてはマスク着用を認め，できる範囲での運動に変更したり見学をしたりします。